

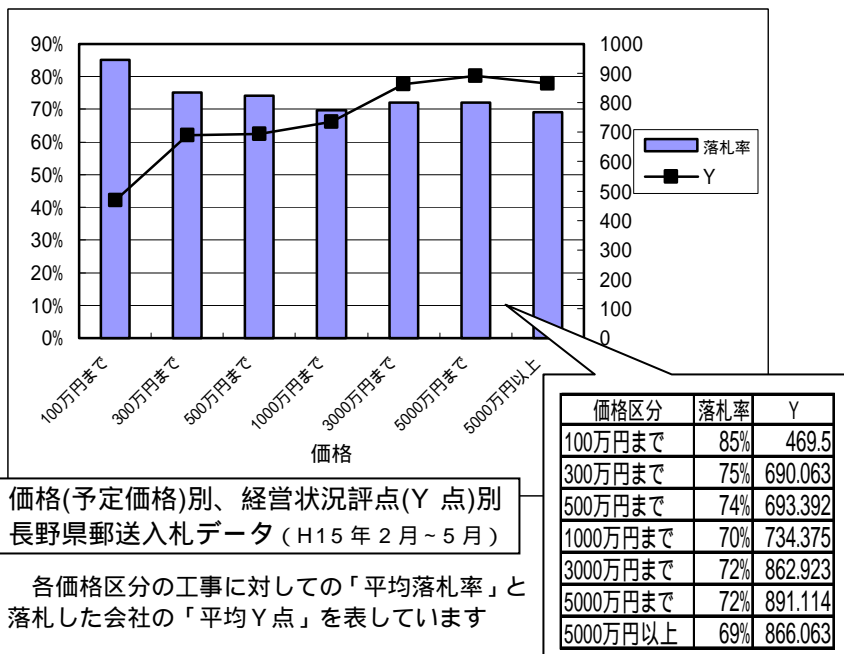
## < ISO の認証取得 変化に対応しよう >

長野県では、郵送方式による競争入札が導入されてまもなく一年になろうとしています(参考資料下図参照)。談合を防止し価格競争を徹底させる効果は十分だったでしょうが、一方でダンピングも懸念されました。建設会社の財務内容が二極化するなかで、資金的に余裕のない会社が低価格で入札したため価格体系が大きく崩れて利益が出ない水準にまでなっていました。このことが各建設会社に与える影響は甚大です。赤字工事は受注しないと決めて応札すれば、落札できず仕事を確保できません。積極的に価格競争をすれば利益の確保が難しくなります。各社ともぎりぎりの選択を迫られました。発注者にしても低価格で落札された物件については手抜き工事が心配です。そこで、工事検査は例年になく厳しかったようです。低価格物件は、赤字と検査の両方の「おみやげ」を持ってきました。その上、この次は「経審」が待っています。利益が出なければランクが下がる可能性があります。工事を受注できなかった会社は、完成工事高評点が下がるかも知れません。各社とも不安を背に過ごした一年のような気がしました。

株式会社ワイズでは経審対策を点数下落へのリスク管理と考え、工事高、利益の少ないときに乗り切れる対策を提案してきていますので、その方向性の正しさを改めて痛感しましたが、このような価格競争の状況から抜け出せない現状を考えると、客観的事項の審査基準では「守り」の対応をし、主観的事項では「攻め」の対応をすべきだと感じるようになりました。主観的事項にはいろいろな項目がありますが、その中心は技術力です。そして、それが外部に形として認識できるのが工事の施工成績やISOの認証取得です。まだ余力があるうちに次に次のステップアップの体制を確立できるかがカギです。

赤字工事の受注は長続きしないはずで、必ず淘汰されます。辛抱強くしので、技術や管理体制を磨いて反撃しましょう。よい物をより安く提供できる会社が残るのです。

WISENET編集部 松村 清 (税理士)



### 今回記事内でご紹介しました 長野県郵送入札に関する資料を無料進呈!

昨年から既に実施されている長野県の郵送入札に関する資料を先着100名様無料で差し上げます。下記アンケートをご記入の上、いますぐFAXにてご返信下さい。尚、アンケート無記入の場合は無効となりますのでご注意ください。(締め切り:2004年2月7日必着)

全国で入札の主観点数加対象となりつつあるISOについて、御社では既に取得されていますか?(複数可)  
 ISO9001取得 ISO14001取得 OHSAS18001取得  
 全く取得していない  
 まだ取得されていない方はISOに対してどのようにお考えでしょうか?  
 全く取得予定はなし 取得予定はないが興味はある  
 取得に向けて検討中 取得に向けて既に構築中  
 その他( )

## 建設業に詳しいワイズだからこそ...1社1社に合わせたコンサルティングが好評です! ISOに関する社内説明会及びお見積もりなど、お問い合わせ・ご相談承っております。

ISOコンサルティングについてデモ希望(無償)  
 ISOコンサルティング資料請求(無償)  
 ISOコンサルティング見積もり希望(無償)  
 送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)  
 今後「Wise FAXNET」送信不要  
 今後「Wise FAXNET」メール送信に変更希望

デモ希望、資料請求、送信先宛名変更、送信停止は、必要事項をご記入の上、FAXにて当社までご返送下さい。

**FAX.0269-65-4745**

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名と担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名

ご担当者様

ご役職・部署名

TEL

FAX

今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入ください。

e-mail